

朗読・歌唱表現による文芸作品の鑑賞

童謡・唱歌、詩歌からシェイクスピア作品、聖書まで

講座内容

朗読・歌唱表現により童謡・唱歌、詩歌からシェイクスピア作品、聖書までの文芸作品を味わう講座。シェイクスピア劇原語上演歴51年、日本語と英語の二カ国語による朗読劇上演歴8年を有する講師による朗読・歌唱表現をとおして、受講者は色々なジャンルの文芸作品の魅力を味わうことができる。すべての作品に解説を加える。英語圏作品と聖書は、原則として日本語と英語で朗読する。劇中歌は英語で歌唱する。(ここでいう「文芸」とは文学とその他の芸術を意味している。テキストにキリスト教の聖典である聖書も取り上げた理由は、文学であれ他の芸術(絵画等)であれ、聖書に特に有名な物語等にモチーフを取っていることが多いからである)

期 間	7月13日	受講料	午前、午後とも受講する場合 6,000円 午前、午後のみ受講する場合 3,500円
曜 日	土曜日	定 員	30名
時 間	①午前10:00～12:00 ②午後13:00～15:00	会 場	横浜・金沢八景キャンパス
回 数	全2回(同日の午前・午後)	持ち物	筆記用具
教 材	朗読・歌唱テキストおよび関係資料は講師が用意し、当日配布する。		
備 考	〔推薦参考図書〕荒井良雄、瀬沼達也他編著『シェイクスピア名セリフ集』朝日出版社。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容
1	7月13日(土)①午前	第1回 朗読・歌唱表現により童謡・唱歌、詩歌、イギリス作家の作品を味わう 第1回目(午前)の講座第1部では、日本編として「あかとんぼ」「故郷」「荒城の月」、金子みすゞ作品、谷川俊太郎作品、吉野弘作品を味わう。第2部では、イギリス編としてオスカー・ワイルド作「わがままな大男」とシェイクスピア作品(三大喜劇のうち二作品『から騒ぎ』『お気に召すまま』)を味わう。質疑応答の時間も設ける。
2	7月13日(土)②午後	第2回 朗読・歌唱表現によりイギリス作家の作品と聖書を味わう 第2回目(午後)の講座第3部では、シェイクスピア作品(四大悲劇の二作品『ハムレット』『オセロー』)を、第4部では聖書(イエスのたとえ話「放蕩息子」他)を味わう。質疑応答の時間も設ける。

講師紹介



瀬沼 達也(せぬま たつや)

シェイクスピアを愛する愉快的仲間たちの会(SAYNK)代表

[SAYNK企画：10年でシェイクスピア全戯曲レクチャー&日英語朗読劇完遂企画]代表・講師・演出・俳優。本学キリスト教と文化研究所客員研究員。シェイクスピア劇演出家。シェイクスピア劇関連作品劇作家。笑い・ユーモア研究家。R.H.プライス記念第5回山茶花クラブ賞受賞(2012年)。2019年度燦葉会基金(関東学院大学)教職員顕彰受賞(2020年)。